

Q1、Q2の項目をご確認していただき、中面ハガキの確認事項にチェックをお願いします。

Q1

感震ブレーカー配布のお申込みには、
下記の事項に同意をしていただく必要があります。※ ※全ての項目をご確認ください。

- ☐ 令和5年度または令和6年度に東京都出火防止促進事業で感震ブレーカーを受け取った方はお申込みできません。
- ☐ 配布後、感震ブレーカーの返品はできません。また、感震ブレーカーの流用や転売は絶対に行わないでください。
- ☐ お申込み頂いた場合でも、諸般の事情で配布できない場合があります。
- ☐ 感震ブレーカーの取付けは各自で行っていただきます。
- ☐ 感震ブレーカーは自ら取付けが可能で、器具の特性を理解し、正しく設置・管理を行っていただける方への配布とさせていただきます。
- ☐ コンセントタイプか簡易タイプを選択できますが、簡易タイプを選択する場合は注意事項(Q2)を必ず確認した上でお申込みをしてください。
- ☐ 感震ブレーカーの取付け、または使用により生じたいかなる損害に対しても、区は一切の責任を負いません。

Q2

簡易タイプを希望する場合は、
次の注意事項を確認した上でお申込みをしてください。※ ※全ての項目をご確認ください。

- ☐ 感震ブレーカーの作動により、照明類も消えてしまうため、夜間に地震が起きた時に備えて非常用照明器具や懐中電灯などをご用意ください。
- ☐ 感震ブレーカーの作動により、電気を必要とする医療機器等への電源遮断が考えられるため、設置にあたっては確実に動作する補助電源等を準備するなど、十分注意をしてください。
- ☐ ホームセキュリティに加入している、または太陽光発電・エネファーム・エコキュート・プラグインハイブリッドカー接続等の設備がある場合は、事前に契約されている事業者様にご確認をいただいた上でお申し込みください。
- ☐ すでに感震センサー内蔵タイプの分電盤である場合は設置の必要はございません。内蔵タイプであるかの確認はメーカーにお問い合わせください。
- ☐ 分電盤の周りの壁の材質が布クロス貼/和紙/漆喰である場合は、リモートユニットを外して分電盤に直接設置してください。
- ☐ 分電盤が木製・特殊形状型(ロングストローク/工場型等)の場合は簡易タイプの設置ができません。
- ☐ 賃貸住宅にお住いの方は、家主から感震ブレーカー取り付けの承諾を得てください。
- ☐ 感震ブレーカーは申込者様にて設置いただきます。分電盤への簡易タイプ設置が難しい方はコンセントタイプを選択ください。



個人情報保護シール

折り返し、
こすってください。

※圧着のりは、一度はがれると再接着できませんのでご注意ください。

申込方法

- ▶ 郵送: ハガキに必要事項を記入し切り取って投函
- ▶ 申請用フォーム: 申請用フォームに必要事項を入力の上、お申込みください。



申込期限

令和8年1月31日(土)まで(ハガキの場合は1月31日消印有効)

中野区

地震発生時、建物火災の原因 約 **6** 割は
電気による**出火**です

震度5強相当の地震を感知し、
電気を自動で遮断

**感震
ブレーカー**
を無料で配布します!



この機会にぜひお申込みください!

申込期間

令和7年7月28日(月)~令和8年1月31日(土)

配布時期

お申込み頂いた方に2025年10月以降、順次発送予定です。
なお、配布数に限りがあるため無くなり次第終了します。(先着順)

対象地域

災害危険度の高い地域(木造住宅密集地域・災害危険度総合ランク4)が対象です。
上高田1・2・3丁目、鷺宮3・4丁目、中央3・4・5丁目、中野1丁目、沼袋1・2・3・4丁目、野方1・2・3丁目、本町2・4・6丁目、南台2・4丁目、大和町1・2・3・4丁目、弥生町3丁目、若宮1・2丁目

対象者

対象地域内の建物に居住している世帯で、申込書に記載の留意事項について、ご理解、同意いただける方

配布物品

感震ブレーカー(コンセントタイプまたは簡易タイプのうち希望するタイプ) ※1世帯につき1個

申込方法

郵送または申請用フォーム

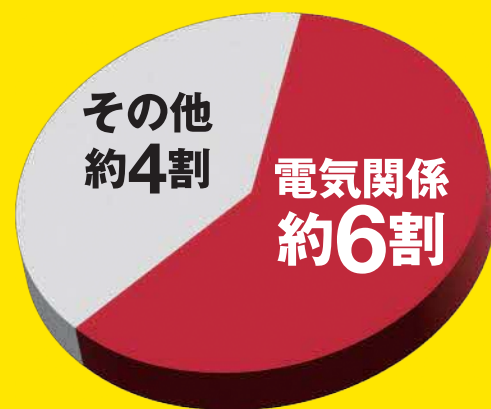


施策に関する
問合せ先

中野区 総務部 防災危機管理課 地域防災係
専用コールセンター: 0120-221-610 受付時間: 平日9時から18時まで
受付期間: 令和7年10月27日(月)から令和8年3月31日(火)まで
(祝日・振替休日及び令和7年12月29日から令和8年1月3日までを除く)

地震による火災の約6割は電気が原因とされています！

地震の揺れに伴う電気機器からの出火や停電からの復旧時に発生する電気火災を防ぎましょう。



大規模地震時における火災の発生原因
※大規模地震時の電気火災の発生抑制に関する検討会報告書について(概要)

電気火災の事例(その1)

地震で本棚が倒れ、電気ストーブ周辺に本や雑誌が散乱



停電した状態から通電し、ストーブが作動



散乱した本や雑誌に着火、火災が発生



電気火災の事例(その2)

家具が転倒し、「電気コード」が下敷きになり損傷する



通電の瞬間、コードがショート



近くの燃えやすいものに着火



このような電気火災を防ぐには…

感震ブレーカーの設置が効果的！



感震ブレーカーとは？

器 具 名	コンセントタイプ	簡 易 タ イ プ
特 徴	 ●コンセントに設置 ●地震の揺れを感知し、接続機器の電源を落とす	 ●分電盤に設置 ●地震の揺れを感知し、ブレーカーを落とす
設 置 条 件	壁面のコンセント ※一部設置できないコンセントがあります。	▶感震ブレーカーが設置可能な分電盤の形状である ▶生命維持に関わる医療器具(補助電源がある場合を除く)を設置していない
遮 断 範 囲	コンセントに接続している機器のみ	家屋全体
対 応 震 度	5強以上または6弱以上を設定可能	5強以上または6弱以上を設定可能
夜間に作動したときには…	接続機器のみ遮断するため、停電していなければ照明は使用できる	ブレーカーが落ちるので懐中電灯などの用意が必要



ご提供する感震ブレーカー



日本消防設備安全センター
推奨マーク取得

コンセントタイプ

感震コンセント スリムタイプ KC-103



- 電気ストーブや観賞魚用ヒーターなど個別に通電火災対策
- 壁側コンセントに差し込むだけの簡単設置(ネジ止め・穴あけ工事不要)
- メーカー検品済、メーカー保証書有



スペック詳細
メーカー公式HP

簡易タイプ

ヤモリ・デ・セット GV-SET1



- 安心・確実な通電火災対策
- 震度5強以上で電源を自動遮断
- 分電盤にスペースがなくても大丈夫
- フタ付き分電盤にも設置可能
- 分電盤に隣接する壁面に簡単接着
- 停電を伴う工事や加工が不要
- メーカー検品済、メーカー保証書有



スペック詳細
メーカー公式HP

設 置

配送された感震ブレーカーをご自身で設置してください。

- コ ン セ ン ト タ イ プ ▶ 自宅のコンセントに設置(熱を発生する電気機器を使用している場所など)
- 簡 易 タ イ プ ▶ 自宅の分電盤へ設置
- 火 災 に 繋 が る 機 器 の 例 ▶ ストーブ、こたつ、観賞魚用ヒーター、アイロン

返信ハガキの作り方

ハガキを切り取り、青枠部分を折ってしっかりこすってください。



ハガキに必要事項を記入します。



ハガキ部分を切り離します。



記入した部分が内側になるようにAから折り返してください。



コインを覆かせて図のように指でしっかり押さえながら、青枠部分をこすってください。



ハガキ内の点線部分を折り返して青枠部分を貼り合わせると、官製ハガキと同等サイズになります。

郵便はがき

1 3 7 8 7 9 0

7 8 9

日本郵便株式会社
新東京郵便局 私書箱203号
シティコンピュータ株式会社 内
中野区感震ブレーカー
配布事務局 行

料金受取人私郵便
新東京局 承認

2795

差出有効期間
令和8年1月
31日まで



コンセントタイプが簡易タイプどちらかご希望の機種に「丸印」をご記入ください。

○ コンセントタイプ KC-103 希望

裏面Q1に同意しました。

○ 簡易タイプ ヤモリ希望

裏面Q1およびQ2に同意しました。

「丸印」のご記入がない場合は配布対象外となります。
両方に「丸印」に記入の場合は簡易タイプを配布します。

ご希望の
機種

郵便番号

ご住所

フリガナ

お名前

生年月日

電話番号
(ハイフンなし)

東京都 中野区

〒

丁目

番

号

セイ

メイ

姓

名

(西暦)

年

月

日